令和5年第9回

幸手市教育委員会定例会会議録

招 集 期 日	令和5年9月19日（火）午前9時30分					
開 会 場 所	幸手市役所第二庁舎 2階 第1会議室A					
開会の日時・宣告者	令和5年9月19日（火）午前9時30分				山西 実	
閉会の日時・宣告者	令和5年9月19日（火）午後0時18分				山西 実	
出席 状 況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	教 育 長	山 西 実	出席	教 育 委 員	高 島 勝 也	出席
	職務代理者	会 田 研 司	出席	教 育 委 員	藤 沼 寛 次	出席
	教 育 委 員	岩 崎 万 紀 子	出席	教 育 委 員	古 沢 万 友 実	出席
傍聴人：0人			書 記：関 口 智 章・河 口 奈 緒			
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	総 務 課 長	服 部 道 春				
	学 校 教 育 課 長	堀 越 成 夫				
	社 会 教 育 課 長	仙 田 茂 雄				
	政 策 課 長	中 野 仁 美				
	都 市 計 画 課 長	大 竹 章 夫				

会議事件名	顛末
<p>開 会 午前9時30分</p> <p>日程第1 前回会議録の承認</p> <p>日程第2 協議事項 第6次幸手市総合振興計画後期基本計画（素案）について</p>	<p>教育長 開会を宣する。</p> <p>教育長 令和5年第8回教育委員会定例会の内容について質問を求める。 《質疑》 質疑なし。 《承認》 全員異議なく承認。</p> <p>政策課長 第6次幸手市総合振興計画後期基本計画（素案）の検討経過について、説明する。 教育部長、総務課長、学校教育課長及び社会教育課長 第6次幸手市総合振興計画後期基本計画（素案）のうち、教育委員会所管の内容について、説明する。 《質疑》 藤沼委員 全体として1点、そのほかに2点。1点目は、情報量がとても多いので、ポイントを絞ってQRコードを使ってみるとよい。今はDXの社会になっているので。2点目は、概要版やダイジェスト版のようなものは作成するのかということ。3点目は、財政的な数字が記載されていないということ。まちづくりは、財政もポイントになってくる。 政策課長 まず、製本版に加え概要版も作る予定。財政の点では、総合振興計画は市の最上位計画であり、大枠を定めている。今後、実施計画や各所管個別の計画で把握していく。 高島委員 住民アンケートの結果として、満足度についてどう考えているか。</p>

政策課長

満足度が低い点については、課題として今後力を入れていく。また、今後も幸手市に住み続けたいかという点は伸ばしていきたい。

岩崎委員

PRが足りていないと感じる。選挙が近づくと市民が知るようなことが多いので、市民に広くアピールしてほしい。概要版は市民に配るのか。

政策課長

概要版はホームページで公開していく。広報については、おっしゃるとおり情報が市民に届いていないという声がある。広報紙だけでなく、SNSでも手段は用意し、フォロワーを増やすよう取り組んでいる。

古沢委員

子育て世代がまちづくりの要。子育てに特化したチラシなど、パッと見て移住したいと惹かれる見せ方が必要。特に若い世代に届くよう工夫してほしい。中心市街地には、幼稚園・小学校・中学校があり教育に関心がある人にぜひ来てほしいが、アピールできる施設などの計画はあるのか。

政策課長

重点対策プロジェクトとして、4本の柱で人口減少に歯止めをかけたい。中心市街地の関係は49ページにまとめ、50ページに具体的な施策を掲載している。組織横断的に取り組んでいく。

高島委員

全て行政が主体となることができるわけではない。例えば地域おこし協力隊をつくって農業移住者を支援したり、地域に住む人たちが自分たちで変えていくための場を提供したりすることも考えられる。市役所には図書館の専門家が少ないが、市内図書館の運営を担っている指定管理者にはいろいろなノウハウや人脈があって図書館の活動を豊かにしているからである。

会田職務代理者

短い時間でよくまとまっている。5年後の目標が100%になるよう、行政と市民が協力して取り組んでいけるといい。自分も幸手市で生まれ育ったが、市内で仕事をしたことはない。パブリックコメントのようなシステムもあ

<p>日程第3 議 事 議案第20号 令和6年度当初教職員 人事異動方針等につい て</p>	<p>るが、財政的な話などよく分からないこともある。行政がリーダーシップを発揮して市民のためによりよい街を作ってほしい。</p> <p>学校教育課長 議案書により説明する。</p> <p>《質疑》 会田職務代理者 段階的な定年の延長とは、どのようになるのか。</p> <p>学校教育課長 今年度60歳を迎える人は、定年を1年延長し、来年度61歳で定年を迎えることになる。これが1年ずつ延びていく。</p> <p>岩崎委員 「若手教職員の管理職への登用」とあるが、何年、あるいは何歳程度のことか。</p> <p>学校教育課長 管理職試験は、本採用5年を経験し、35歳から受けることができる。なお、校長試験は、教頭試験を合格後3年経験すると受けることができるようになる。</p> <p>《採決》全員異議なく原案どおり議決。</p>
<p>専決報告第17号 幸手市学校給食実施 要綱の一部を改正す る告示</p>	<p>総務課長 議案書により説明する。</p>
<p>専決報告第18号 臨時的任用教職員の 内示</p>	<p>学校教育課長 議案書により説明する。</p> <p>《質疑》 高島委員</p>

<p>日程第4 行政報告 1 教育長報告</p> <p>2 事務局からの 主要な報告</p>	<p>臨時的任用教職員のうち現在 65 歳の者は、68 歳まで雇用期間となるのか。 学校教育課長 そのとおり。</p> <p>教育長 1 各種教育長会議等 2 令和5年第3回幸手市議会定例会 3 講演等</p> <p>教育部長 令和5年第3回幸手市議会定例会一般質問（教育委員会部分） について資料により説明する。</p> <p>学校教育課長 1 今後の主な行事予定 2 令和5年度市内各小学校修学旅行について 3 令和5年度全国、埼玉県学力・学習状況調査結果について</p> <p>社会教育課長 1 第31回幸手市さくらマラソン大会第1回実行委員会 2 第32回埼葛人権を考えるつどい第3回実行委員会 3 指定管理者検討委員会 4 第32回埼葛人権を考えるつどい（主催：埼葛12市町、人権啓発推進埼葛実行委員会） 5 第67回市民スポーツ大会（地区大会）</p> <p>社会教育課長（公民館） 1 8月の利用状況 2 事業報告 3 今後の事業予定</p> <p>社会教育課長（郷土資料館） 1 報告事項 2 今後の事業予定</p>
--	--

社会教育課長（図書館）

- 1 報告事項
- 2 利用状況
- 3 今後の事業予定
- 4 予約の多い図書（上位5冊）

社会教育課長（体育施設）

- 1 利用状況
- 2 自主事業
- 3 今後の自主事業

について資料により説明する。

《質疑》

藤沼委員

2点ある。1点目は、芦葉議員の一般質問について。不登校を0にするというのは難しいと思う。学校にいきたくないという時期もあるだろうと。また頑張れる時期というのは必ず来ると考えており、心の問題はコントロールすることは難しいが、教育委員会としてきちんとフォローアップしていると感じる。

2点目は学力・学習状況調査について。正答数の分布にコブができるのは、ある程度仕方がないと考える。数字を見るだけでなく、伸び・個性を見てあげてほしい。

学校教育課長

1点目について、COCOLO プランは支援の体制づくりであり、財政の面もあるが、今後も検討を進めていく。

2点目について。埼玉県も伸びに着目している。数字が出てしまうとそこに目が行きがちだが、点数で一喜一憂せず、しっかりと取組みを進めていく。

教育長

文部科学省も、長い人生の一時期であり、将来的には社会的に自立できる人間形成を目指すとしている。不登校はマイナスのイメージだが、必ずしも「学校復帰を早く」ではない。

高島委員

学力・学習状況調査結果の数字にこだわるべきではないと思っているが、学校の中で検証はすべきである。校内研修などお互いの授業を見合って、指導方法に問題がないか教員自身も振り返ってほしい。

<p>日程第5 その他</p> <p>3 その他</p>	<p>岩崎委員 正答率が低い問題については、先生の指導方法も振り返ってほしいし、子どもたち自身も知ってほしい。 芦葉議員の7点目の答弁で「相談会」とあるが、年度末だけでなく、常に保護者が相談できるようにしてほしい。</p> <p>学校教育課長 昨年度は急きよの実施で年度末だったが、今年度は年度末以外も予定している。</p> <p>岩崎委員 熱中症対策として、登下校時には男子も日傘をさしていいんだという教育をしてほしい。</p> <p>学校教育課長 日傘を禁止しているものではなく、さしている子もいる。</p> <p>岩崎委員 市民スポーツ大会について。東・緑台地区と栄地区は開催されないが、今後も開催しないということか。</p> <p>社会教育課長 そういうわけではない。</p> <p>教育長 それぞれの地域で検討し、地区の総会などで決定される。</p> <p>教育部長 諸事情により、「3 その他」を先にしたい。</p> <p>都市計画課長 幸手市内大規模プロジェクトについて資料により説明する。 《質疑》</p> <p>藤沼委員 神明内地区に予定するゆめファーム全農について、地域住民の声を十分に聴いてほしい。</p> <p>都市計画課長 まちづくり協議会の中で地域の声を聴いていく。</p> <p>高島委員</p>
----------------------------------	---

<p>1 次回定例会の日程</p>	<p>幸手市は米づくり中心である。ゆめファーム全農で経験を積んだ人が市内で農業に携われるよう、貸出農地などのアフターケアも願います。</p> <p>各委員の意見を調整した結果、10月の定例会については、次のとおり決定する。</p> <p>令和5年第10回教育委員会定例会 日時 令和5年10月17日（火） 午前9時30分 会場 幸手市役所第二庁舎 2階 第1会議室A</p>
<p>2 次回の協議事項</p>	<p>総務課長 協議の結果、「令和5年度幸手市教育行政重点施策（上半期）進捗状況」について議題とする。</p>
<p>閉 会 午後0時18分</p>	<p>教育長 閉会を宣す。</p>

ほか特に重要 と認める事項	なし
	<p>上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和5年10月17日</p> <p>教 育 長 山 西 実</p> <p>署名</p> <p>署 名 委 員 高 島 勝 也</p>